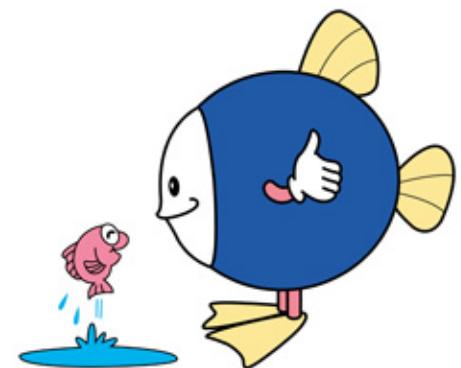


柏原市下水管路施設の 包括的民間委託導入に向けて

柏原市 上下水道部



目 次

・ 全国の下水道事業を取り巻く現状	2
・ 柏原市の下水道事業の概要	3
・ 柏原市の下水道事業における現状	4
・ 包括的民間委託とは	8
・ 下水道管路施設における包括的民間委託の導入(案)	10
・ 柏原市の今後の予定	14

全国の下水道事業を取り巻く現状

全国の下水道事業における課題

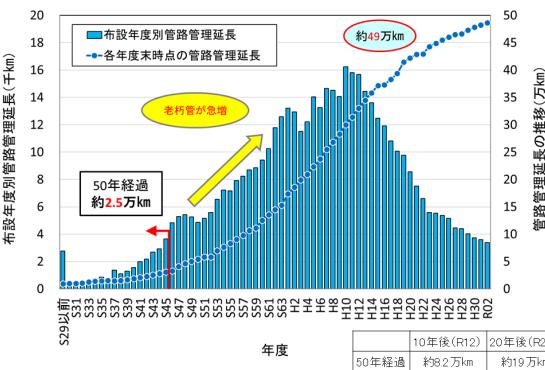
全国の下水道事業において、「モノ」、「カネ」、「ヒト」の問題が深刻化している。

モノ

老朽化施設の急増

今後、改築が必要とされる施設の増加。

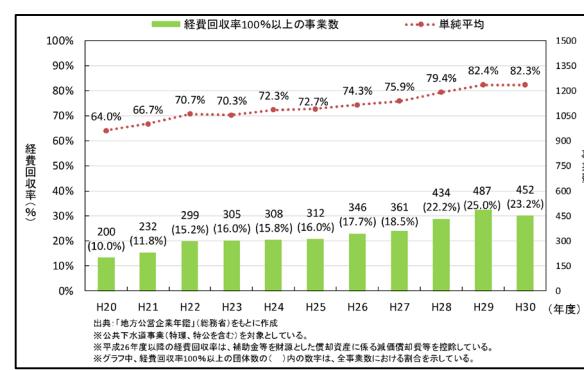
■ 管路施設の年度別管理延長(R2末現在)



力ネ

人口減に伴う使用料収入の減少

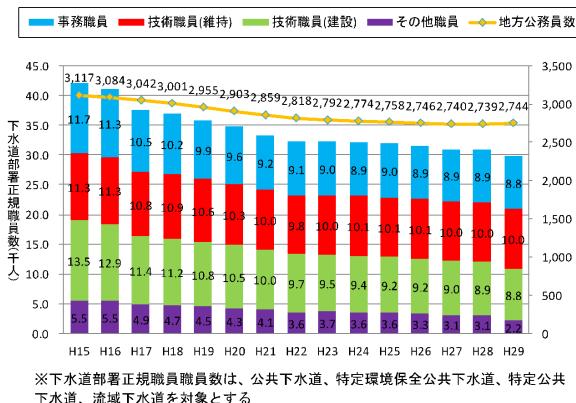
改築更新費用が増大し、維持管理費用も年々増加。



ヒト

職員数の減少

地方公務員全体より下水道職員(技術)が早いスピードで減少

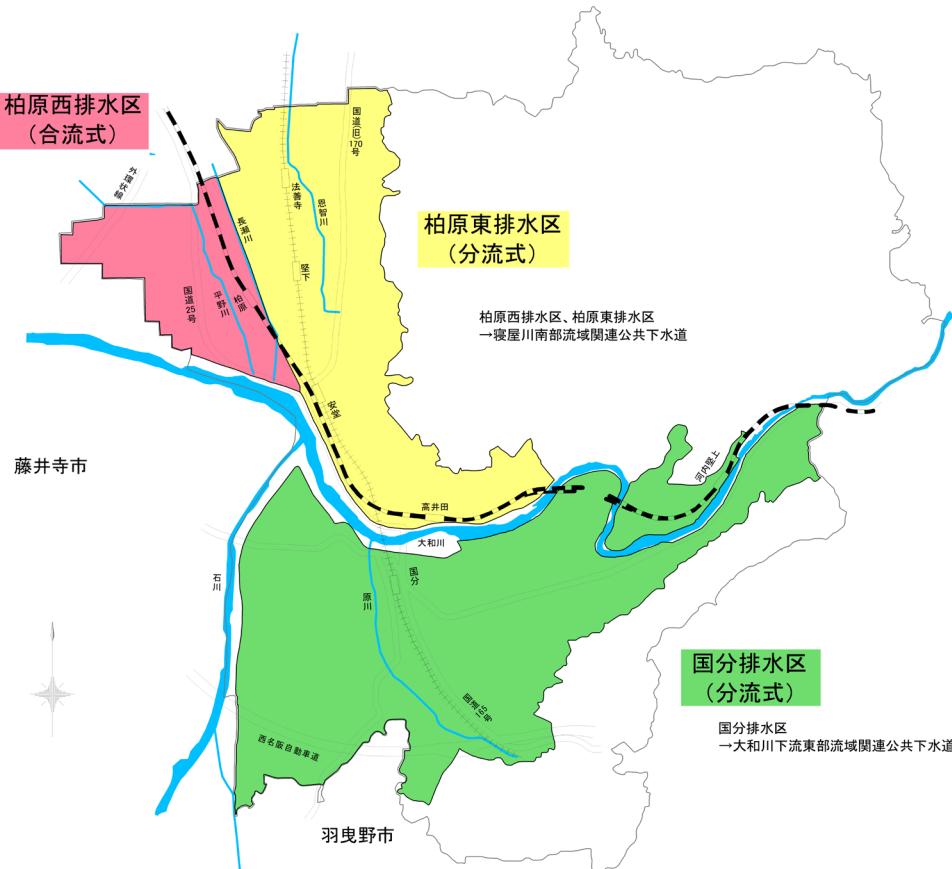


下水道サービスを持続可能にするための取り組みが必要。

柏原市の下水道事業の概要

柏原市公共下水道事業の概要

排水区	柏原東排水区 柏原西排水区 国分排水区
全体計画面積	1,067ha
整備面積	681ha
行政人口	68,066人
整備人口	59,821人
水洗化人口	54,370人
公共下水道普及率	87.9%
管路延長	246,454m

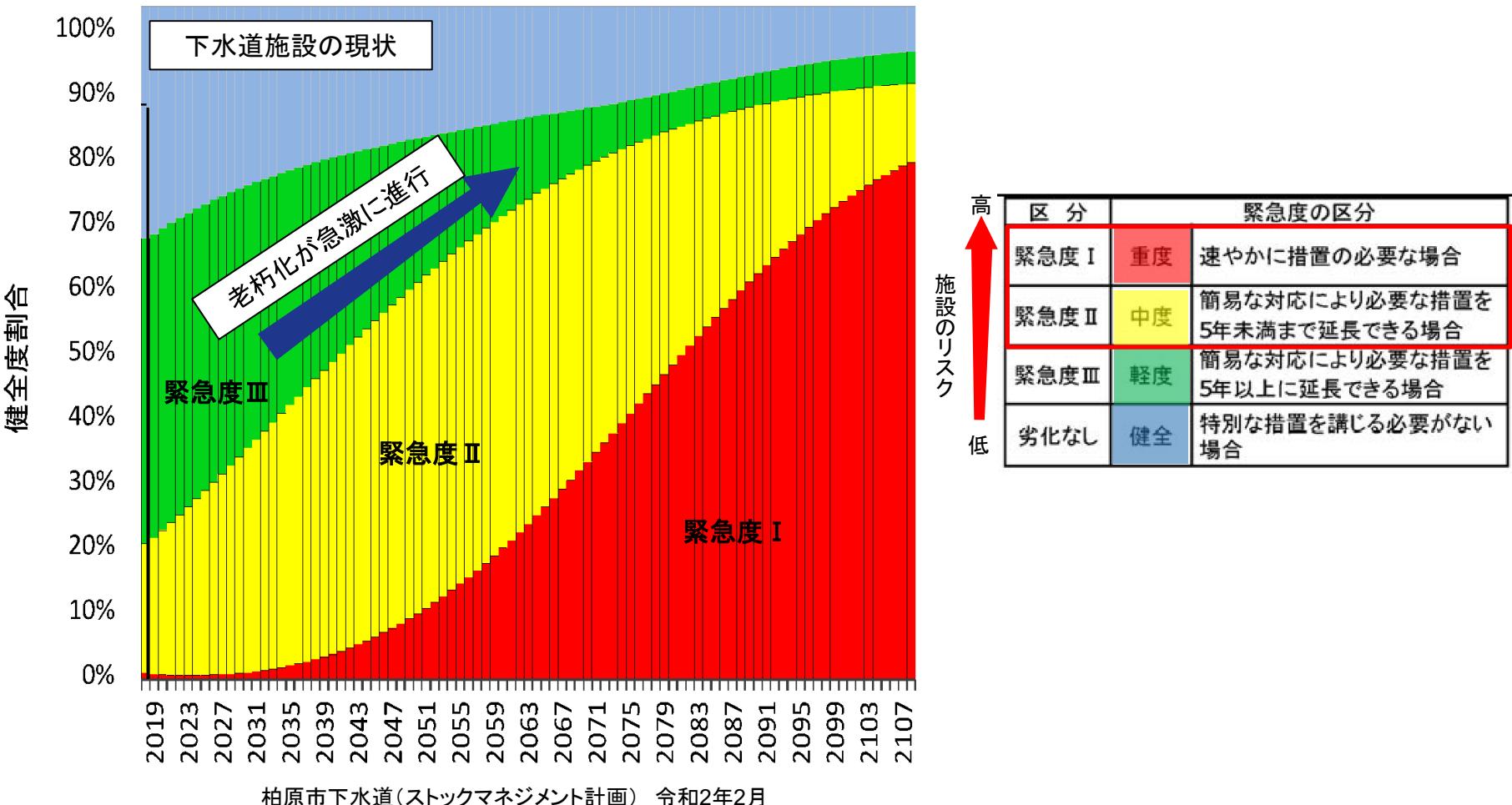


令和2年度末時点

柏原市の下水道事業における現状

柏原市下水道事業を取り巻く課題【モノ】

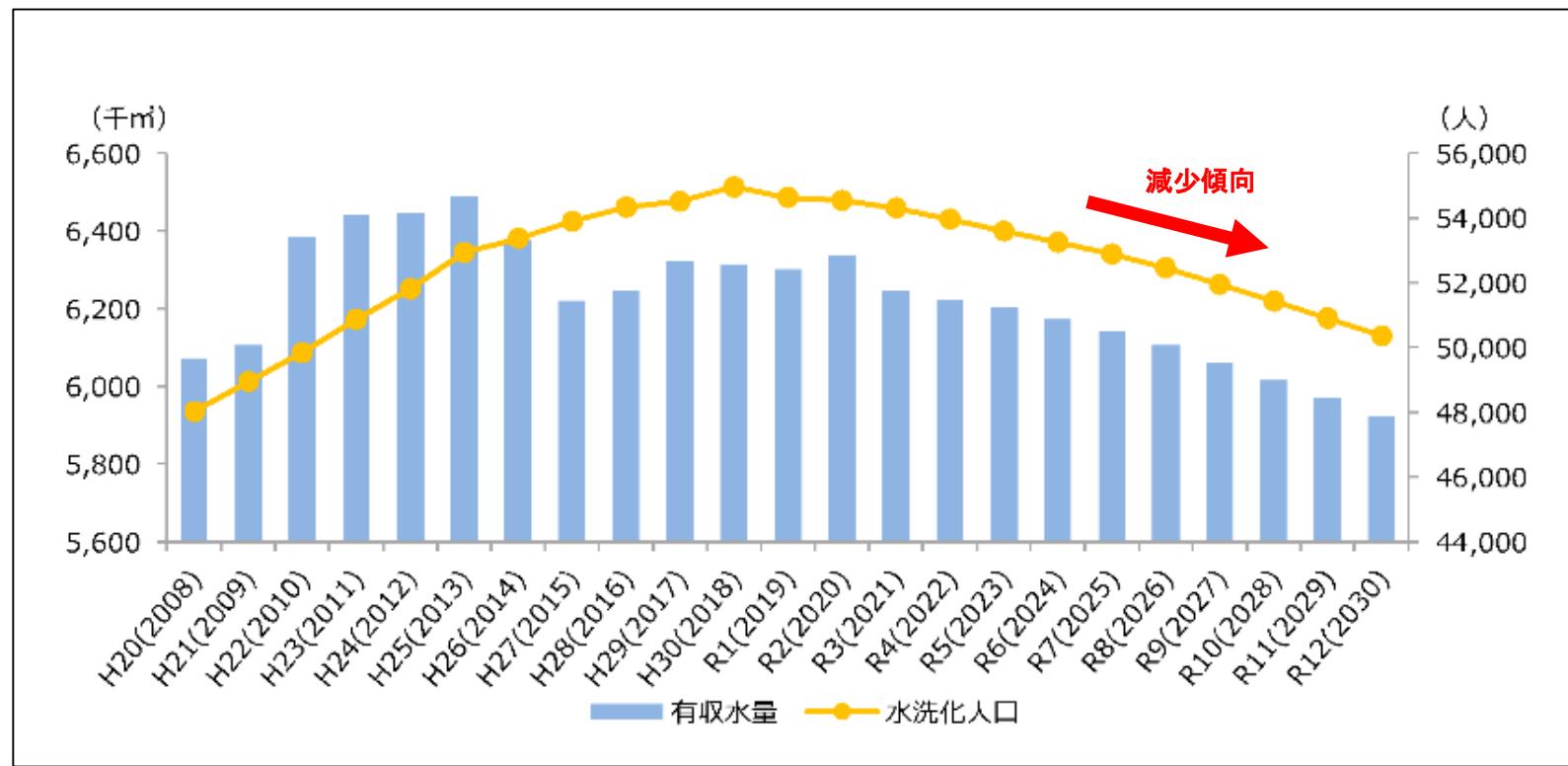
- ・下水道施設の老朽化が急激に進行。
- ・今後、急激な下水道施設の老朽化に伴い、事故発生のリスクが増大する。



柏原市の下水道事業における現状

柏原市下水道事業を取り巻く課題【力ネ】

- ・人口減少や節水機器の普及などにより使用水量が減少し、使用料収入も減少。
- ・今後、改築事業の費用確保が難しい。

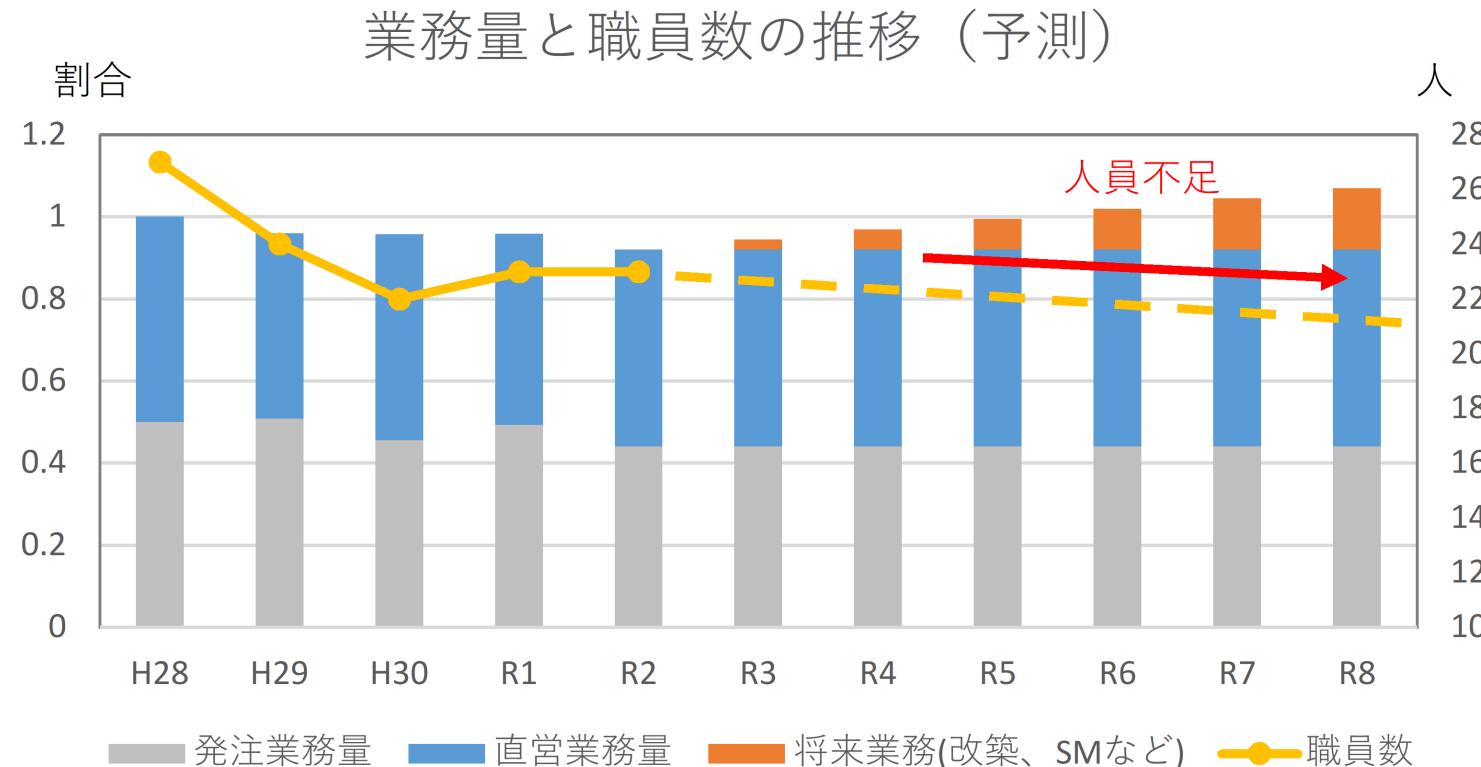


柏原市下水道事業経営戦略2021-2030年度より

柏原市の下水道事業における現状

柏原市下水道事業を取り巻く課題【ヒト】

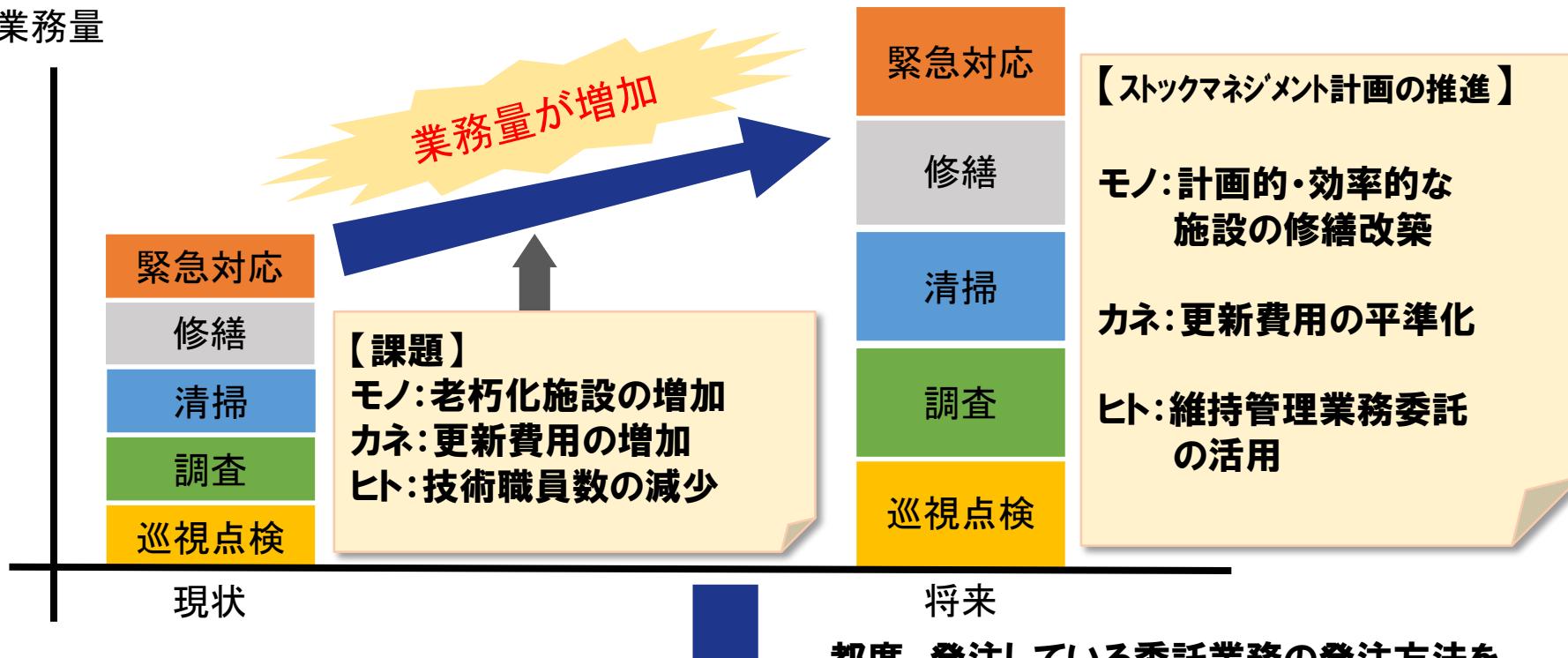
- ・施設の修繕・改築等の業務量増加に対し、人員が不足。
- ・今後、人員の増強が見込めないため、技術職員の確保が難しい。



柏原市の下水道事業における現状

柏原市下水道事業を取り巻く課題への対応

業務量



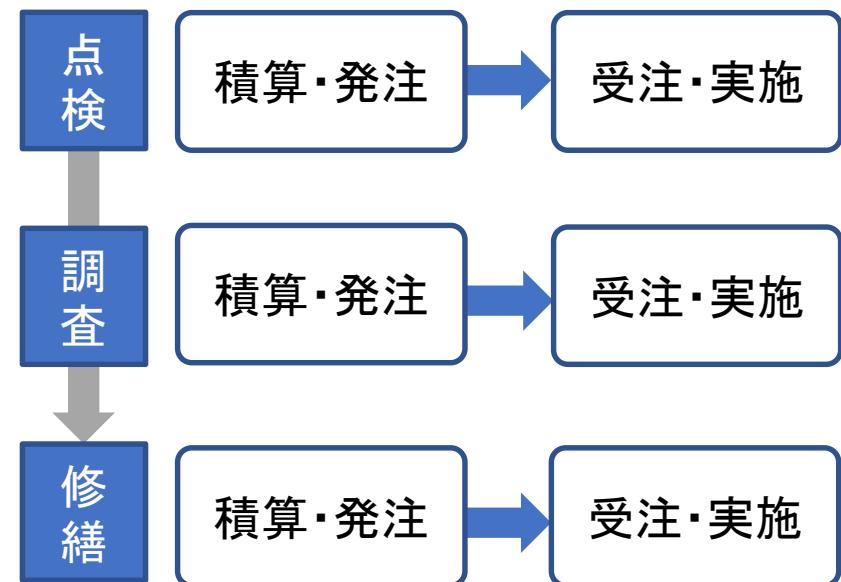
包括的民間委託とは

包括的民間委託とは

維持管理業務に係る複数業務をパッケージ化し、複数年契約で実施する方式。

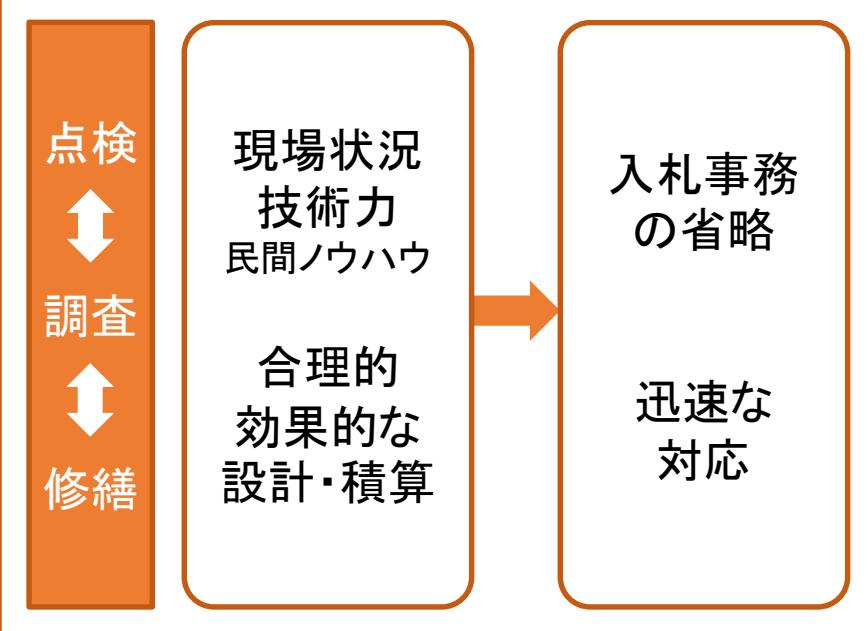
これまで

業務毎に発注



包括導入の一例

まとめて発注(複数業務を複数年で)



包括的民間委託とは

包括的民間委託の一般的な導入効果

- 民間事業者の創意工夫やノウハウを活用

- 今まで以上に迅速かつ適切な対応

- 維持管理業務の一層の効率化



実現

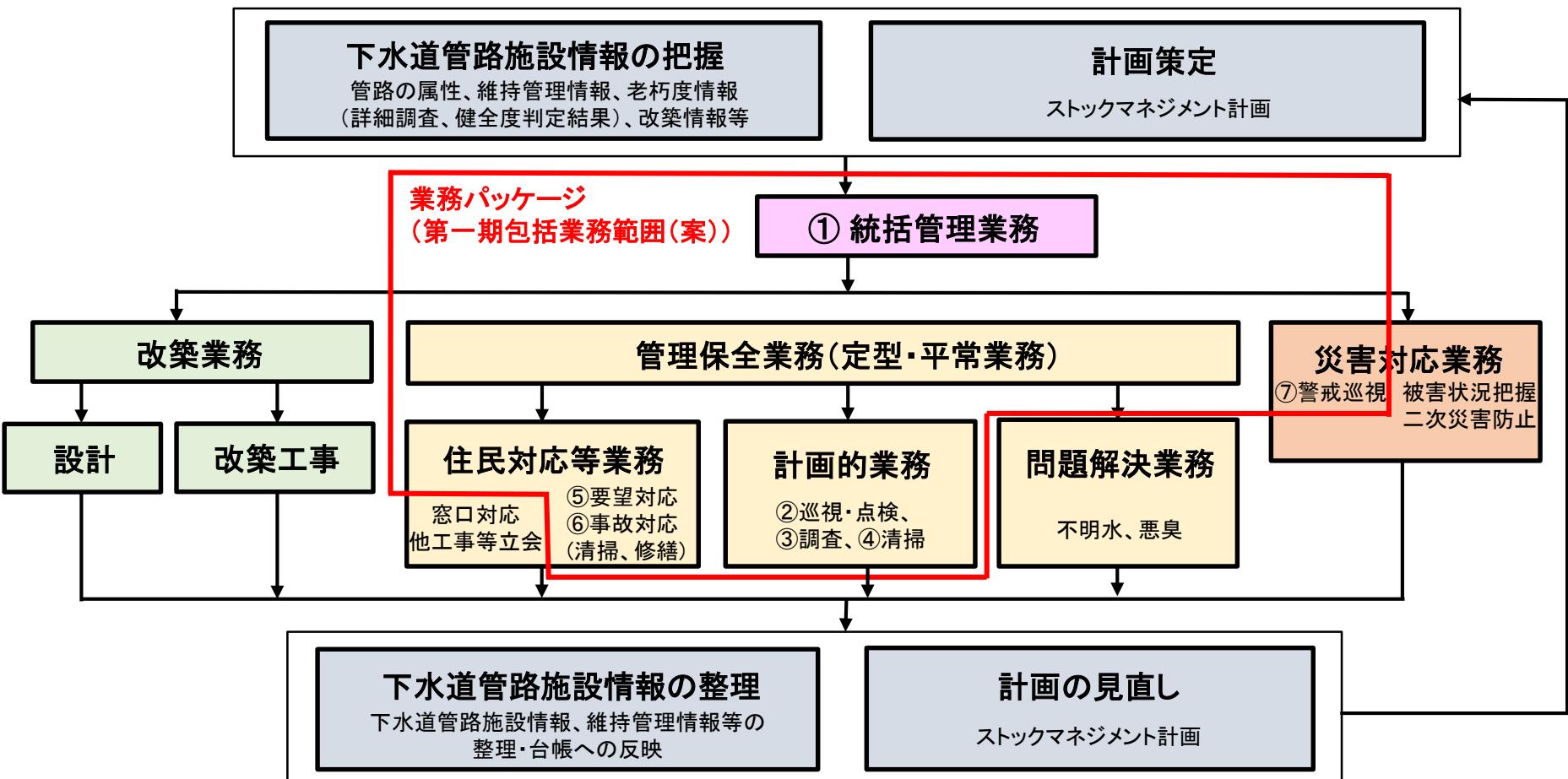
重大な事故を未然に防止
ストックマネジメント計画の推進
下水道サービスの維持・向上

下水管路施設における包括的民間委託の導入(案)

柏原市下水管路施設の包括対象業務(案)

第1期として、市民サービスの向上につながる維持管理業務をパッケージ化。

将来の包括業務範囲



下水管路施設における包括的民間委託の導入(案)

業務パッケージ(案)内容

① 統括管理業務

各業務の業務管理・工程管理を統括し、セルフモニタリングによる自己評価を行う。
また、業務傾向から次期包括委託やストックマネジメント計画への提案事項をまとめる。
管理保全業務結果を下水道台帳へ反映するための基礎資料として整理する。

② 巡視・点検業務

巡視では、道路面やマンホール蓋、開水路等の状況を確認し、劣化の予兆を早期に把握する。
また、点検では、目視や管口カメラにより管内状況を確認すると共にマンホール内面や蓋の状況を確認する。

③ 調査業務

巡視・点検において劣化の兆候が見られた場所に対して、潜行目視またはTVカメラ車により詳細な劣化度を把握する。

④ 清掃業務

高圧洗浄車、バキューム車等により、管内洗浄や開水路の浚渫を行う。

⑤ 住民対応等業務(要望対応)

現地確認を行い要望の詳細内容を把握し、必要に応じて清掃・浚渫やマンホール蓋の取換え等の対応を行う。

⑥ 住民対応等業務(事故対応)

現地確認を行い、道路陥没の復旧、管路施設の破損などの緊急修繕等の対応を行う。

⑦ 災害対応業務(警戒巡視)

大雨、台風や地震などの災害時に巡視を行い、災害対応に必要な情報を収集する。

下水管路施設における包括的民間委託の導入(案)

事業スキーム(案)

対象区域

柏原市下水道全体計画区域(柏原東・柏原西・国分排水区): 1,067ha

対象施設

管路施設: 約246km

事業期間

準備期間: 令和5年4月～6月(協定・引継ぎ期間)

業務期間: 令和5年7月～令和7年6月(2年間)

発注方式

公募型プロポーザル方式(企画提案競争入札)

下水管路施設における包括的民間委託の導入(案)

柏原市の課題における包括的民間委託導入後の効果

市民サービスレベルの充実

- ⌚ 業務のパッケージ化(一元化)により、業務を跨いだ早期の現況復旧が可能。
- ⌚ 計画的な維持管理を推進して、不具合の発生を抑える。
また、道路陥没など重大な事故を未然に防ぐ。

コスト縮減

- ⌚ 業務のパッケージ化及び複数年契約による諸経費等の抑制が期待できる。

業務の効率化

- ⌚ 単年度契約と比べ、民間ノウハウがより反映される。
- ⌚ 行政職員のみが対応する業務への専念など役割分担により、
将来の人員不足への対応が期待できる。

柏原市の今後の予定

今後の予定等

○ 本市場調査に係るエントリーシート及びアンケート調査の実施

提出期限: 令和4年6月10日(金) 17:00まで

※アンケートは、柏原市ホームページからダウンロード可能です。

※なお、エントリーシート、アンケートの提出は、原則メールでお願いします。

→E-mail: gesui-koumu@city.kashiwara.lg.jp

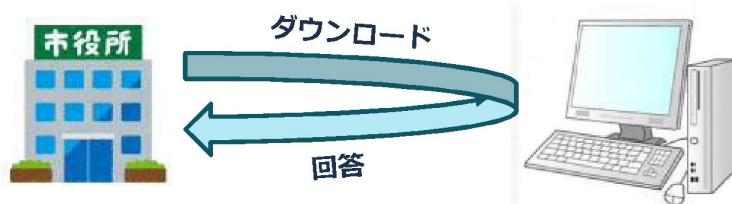
○ 説明会(対面型市場調査)の実施

開催日時: 令和4年7月6日(水) 13:00~15:00 (対象: 柏原市内業者)

15:00~17:00 (対象: 柏原市外業者)

開催場所: 柏原市役所 別館 3階 フローラルセンター

※詳しくは柏原市ホームページをご確認ください。



■ お問い合わせ先

〒582-8555 柏原市安堂町1番55号
柏原市上下水道部 下水工務課

TEL: 072-972-1501(代表) TEL: 072-972-1647(直通)
FAX: 072-973-1502